三隅広報

発行所
三隅町広報委員会
発行人 稲田正治
編集人 三原祥祐

◉今年の旗日九月二十三日（秋[illegible]の日）—親切運動……九月十五日老人の日—老人[illegible]うやまいましょう

地財法再建による
縣財政建てなおしは
「明日の幸のために」

地財再建法により県が財政の建てなおしをやりだすと、税金等の負担が大巾に増えはしないかと心配される人がおられますが、とんでもないことです。十億円の赤字整理もこの法律の適用を受けて行えば、県だけの力でするより容易で、その上負担も少くてできるのです。適用を受ければ赤字を埋めるのに公債の発行が出来、国から多額の補助もありますので五年目には黒字となりますが、同じ程度に県だけの力ですれば遂に十五億円以上に赤字が増える計算です。というわけで、再建にあたつても（1）県税を引上げたり（2）災害復旧工事をやめる必要はなく（3）公共事業、民生安定、新生運動等の産業振興事業も無理をせずにやれる見透しがついています◎しかし　（1）県の機構を簡素にして職員もなるべく少くし（2）学校の先生も生徒数の減少に応じて将来減らすことになりますが、三十一年度の教育水準は守り学校教育をくずすようなことは考えられていません。（3）また高校の授業料等は他県並に是正されますが、大巾に上げることはありません。◎県財政再建もいよいよ軌道にのつてきましたが、これはもとより容易なわざではありません。明日の県勢発展のために御協力を御願いします。

山口県県民室

豊原保育所
開所…九月一日
保育児九〇名

町立豊原保育所は、本年三月三隅駅前に建築着工、漸くこの七月竣工、内容次の通り

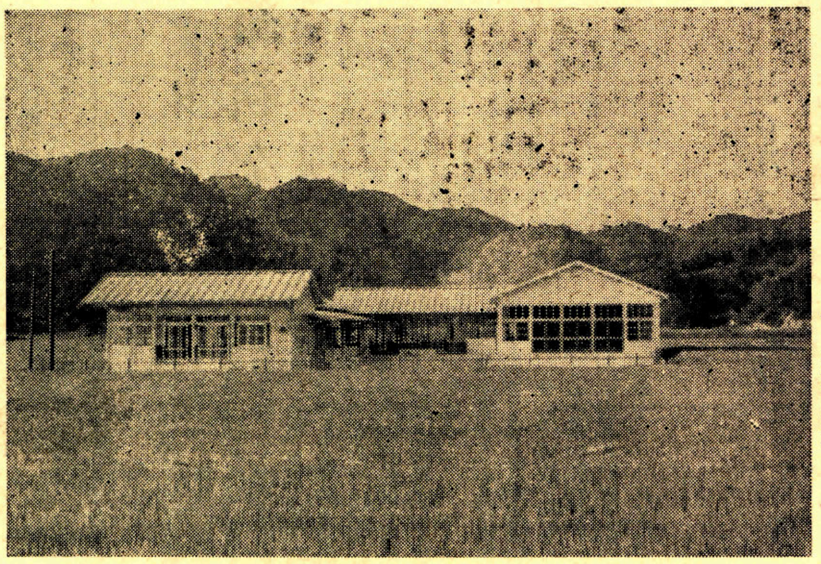
一、玄関、事務室　十二坪
一、医務室、調理室　九坪
一、乳児室兼ほふく室十一、〇三坪
一、保育室…三室　六十坪
一、遊戯室　四十坪
一、便所、浴室　七、五坪
一、小使室及倉庫　九坪
一、廊下その他　十四、五坪
一、足洗場一、水呑場二
一、すべり台二　大鼓橋一
一、ブランコ二　シーソー一
一、遊動円木一

◎オルガン、電蓄、紙芝居その他の保育資材一切

入所児の範囲は東方、小島豊原、二条窪、平野、浅田、上げ、沢江の各部落、保護者よりの申請のあつた者から現在九〇名許可

所長は　藪木悦夫氏
保母　杉原房子外四名
使丁　一名

いよいよ九月一日から開所された。これで本町には野波瀬保育所と、二ケ所設置となる。


（豊原保育所全景）

町畜産共進会

去る八月二十一日明倫小学校々庭に於て町畜産共進会を開催され雨の中にも盛大に行われた。本年は緬羊も他の家畜にさきがけて出品され本共進会を一層意義あらしめた。審査長講評として出品牛は一般にみて昨年より体型資質共に向上が認められた。尚特記すべき長所が皮毛、仲骨味がよくなつた今後改善を要するものとしては角の質、肉付、肋張、肩端の見憎いもの又調教不充分等の牛が見られたので今後一層飼育管理等に留意されたい。当日の出品牛三四頭、緬羊一〇頭の内入賞者は次の通りである。

尚来る九月二十一、二十二日開催の郡共には本町から今回入賞の内三等の二席までが出品される。

一、和牛の部

一等「いけ」岩本繁三「てら第三」田村皐月

二等「てら第一」田村皐月「第一ふじもと」小林米一「うき」浮村粂男「はらだ」原田幸作

三等「なかの」中野市江「なが」的場勝義「おか」岡崎武雄「くに」仲野義人「なが」岡本清助「にしかめ一」多田敏雄

四等「うえ」大草千代松「かわ」田村幸喜「みやひめ一」田原作一「ふじ」田中栄作「やまむら」山根豊一「せんまつ」水野菊雄「たなか」田中芳人「けん」岡村伊三郎

二、緬羊の部

一等田中誠治、二等槌田与吉小林幸太郎、三等田原作一（二頭）阿部新蔵、山田実人、岡村孝一、上田善作

三、地区賞一等、中地区、二等、下地区、三等上地区、

（雨中実施中の畜牛検査）　町共遊会の一コマ

最近の議会より

定例第二回三隅町議会を過る八月九日三隅町議会議事堂に招集せられ左記事件につき議決さる（主な議決事項）

一、三隅町公営住宅建築について

◇新築する場所
三隅下字森添（浅田）拾戸建
三隅下字向山（沢江）拾戸建
木造瓦葺平屋建計貳拾戸

◇総工事費予算額
一金　七三二、六六〇円

◇着工竣工予定期日
着手　昭和三十一年八月
竣工　昭和三十二年三月

二、三十一年度三隅町一般会計歳入歳出追加予算

一、歳入の部

◇公営企業及び財産収入　五五八〇、四五八円
◇使用料及び手数料　二四五、〇〇〇円
◇国庫支出金　七一一九、四三六円
◇県支出金　一六一、〇八〇円
◇寄附金　九四、五八〇円
◇町債　一〇〇〇、〇〇〇円
追加合計額　二一三七〇、七五四円
既定予算額　四四九三九、七三八円
変更予算額　六六三一〇、四九二円

二、歳出の部

◇議会費　四、七七〇円
◇役場費　二一、〇〇〇円
◇消防費　二九一、〇八〇円
◇土木費　一一二九一、〇七三円
◇教育費　三三二、七二一円
◇社会及び労仂施設費　八〇八四、一八一円
◇産業経済費　五〇〇、〇〇〇円
◇選挙費　二九、九一六円
◇諸支出金　八五、五一三円
追加合計額　二一三七〇、七五四円
既定予算額　四四九三九、七三八円
変更予算額　六六三一〇、四九二円

農協だより

本年産米の予約成績上々
貯金高も県下二四〇組合中一九位

気遣はれました天候も持ち直り豊作形となり今後天災被害もなく昨年のように大豊作である事を心からお祈りする次第であります。

今年の御米の予約については良く国の農業政策を理解され御協力を戴きました結果、国の要請量三一二五石に対して実に三五一八石と云ふ誠に良い成績を得ましたことについて厚く農家の皆様に御礼を申し上げます。昨年の豊作以来貯金も殖へ本年の五月末では県下二百四十以上の組合の内で第十九番になつて居ます今年の予約米に対して概算金七百万円以上も入つて居りますのでもう少し皆様貯金下さいますれば十番位になる事はそう難事ではありません。天も二年も続かうかと云ふ豊作の手を差し延べて居ますので此の好機を逸せず一時も早く組合再建の為めに組合の純財産である出資金を増資し以て確固たる県下有数の名実共に力ある大きな組合とし農家の皆様方の福利増進になる様御利用下さいます事を希望して止みません。

ころばぬ先の杖は貯金より外にはありません

「真心を俵につめて予約果してエビス顔」土の恵を祈りつつ（夫）『春の楽しい夢を抱いてあの夜嫁いで来たお前今はすまないいたましい暮れる水田の泥人形（妻）『凍る冷たい沼田でも土はわたしのお母様泥の化粧も喜びの野良は楽しいユートピヤ』（夫）『良くも辛棒してくれた今に日本一番のほんとに楽しい新農家俺が作つて見せるぞよ』（妻）『花の町など私に何の未練がありませう、野良で二人仂いて、今日も楽しい日が暮れる』

「家の光」大會……

九月五日に三隅中学校講堂で大津地区の「家の光」大会が開催される事になつて居ます、午前中種々有益な催しがあり午後は余興として一芸宛各農協から御自慢の出演があり今から、その盛大さがうかがわれますので家の光の愛読者は勿論多数御家族御同伴で御出席下さいます事を希望致します、出席者全員に対して家の光協会から何にか出す事になつて居ます。

三隅町農業協同組合長
山本吉郎

松喰虫の防除法

林業技術員　田中勲

松喰虫とは松類を喰害する穿孔虫で多くの種類があり、三隅町に於ては今までに発見されたものとしてマツノコキクイ虫、マツクロキゾウ虫、マツノトビイロカミキリ等がある。松喰虫が今日の様に大発生した原因としては種々あげられているが戦時中、徹底防除を怠つた結果被害が次第にまん延したものと思われる（松喰虫の経過習性は森林だよりに掲載）次に被害の外観的早期診断法を列記すると。

1松の葉が固有の緑色を保つているか否か

松喰虫の被害を受けると葉の色が青緑色に白味を帯びて来る。更に被害が進むと黄褐色となる。

2春先き新芽が各小枝の先端から伸長しているか。

松喰虫は前年七月より十月まで栄養摂取のための松の梢頭部に潜入して先端から三寸位までの髄心部を食害するのでその部分が黄褐色となり枯死するので翌年松の新芽が伸長しない。

3樹幹の処々から樹脂が漏出しているか否か

4樹幹の虫の穿入孔から木屑が排出されているか否か

5所々の枝の途中から先端部が枯死しているか否か

（二面に続く）

よろこび かなしみ

六月二十一日から
八月二十日まで

六月出生者数　五名
七月出生者数　一五名
八月出生者数　九名

六月死亡者

追分	橋本サヨ	五〇才

七月死亡者

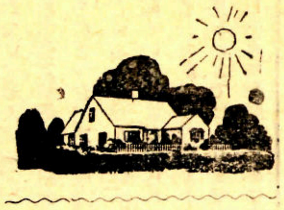
浅田	岩本ヒサ	五九才
豊原	今田アキ	六七才
樅木	田辺虎松	七六才
中小野	篠原ハル	六八才
生島	大野実男	四八才
中畑	中野キヨコ	四二才
中村	岡田五郎吉	九四才
麓	林トラ	六八才
小島	鬼崎浅一	三八才
中村	田原タネ	五〇才

八月死亡者

滝坂	山本スミ子	五四才
室生	白井ルキ	六六才
東方	藤井寛一	七二才

◎水害防止の対策を立てておきましょう！水田、堤防、橋梁、山崩れ、家屋、屋根、雨もり浸水等

◉八月の町民税完納いたしましょう　貯蓄々々納税完遂



公民館だより

最近移住問題が異常な関心をひいているので、ブラジルの上利新吉氏（宗頭出身）の来信上野サセ（野波瀬出身）氏の談話を一部上掲して江湖の士の御参考にすると共に将来の雄飛を期したい。

（文責斉藤）

海外移住により新しい維新を

伯国サンパウロ市バガエンブ區九一八

上利新吉

伯国における移民史も春風秋雨既に四十余年、現在各分野に亘り異常なる躍進発展をとげつつある事実や目撃し、日本民族の海外発展の可能性を実證し喜びにたえません。（新吉氏も殖民建設社長として日本金に換算して数十億の巨富を擁して居られる由）

昔より世界各地之移住発展し（宇宙観より来る人生観人類愛による）互助共栄をなしうる民族は発展し、世界を住家として活躍し得ない排地的小心なる民族は後日落伍者として衰亡する運命を辿つております。

今日一国として何国と雖共自給自足出来ない以上、積極的に海外諸国に移住民を送り、平和的な国力の海外発展を計り過剰人口の調節と国民生活の安定を企図しなければ、今後二三十年を出てずして必然的に超過剰人口による国民生活は破たんを招くでしょう。私は歴史を誇る民族のため対岸の火災視として黙過することは出来ません。

第二次世界大戦後いち早く目覚めたる欧州諸国民は競つて中南米大陸に未来の楽天地を求めて、年々数十万人の移住民が永住土着を決意して殺到して居ります。そしてその結果彼等が人口の首位を占めております。日本も立ち遅れたりとはいえ二三男二三女の方か自発的に進んで、勇飛活躍移住発展することは当事者の生活の安定及び其家族子孫の幸福を得るに止まらず、民族過剰人口の調節となり、且民族発展の礎石ともなる一石二鳥の方策で一人でも多く一人でも早く楽天地へ進出して頂きたいと念願しております郷土を愛する事は大切ではありますが、祖国を愛する事は更に大切であります。日本の未来を救う為めには、そそたる郷愁を捨てて海外に勇飛すること、小我を捨てて大我につき、消極より積極に移動する事で、人生勝利の栄冠は正義と人道のために戦う奮斗的各個人の頭上に燦として輝いております。

私は平和的国力の海外発展を図る事こそ日本青年層に課せられた使命であると信じます。私を始め当伯国在住の日本全国民は大なる好意をもつて、御来伯を歓迎し待望しております。

現状を見聞して渡伯の計畫を

上野サヨ

私は三十年振りに本年一月ブラジルを出発し、南アフリカを廻りシンガポールを経由して五五日目に懐しい祖国日本に帰つて来ました。切符の通用期間が一年ですから十月末頃帰伯しようと考えております。

かえり見れば昭和二年に夫と一男二女をつれて、一年間の農業雇用移民として全然未知の国伯国に渡り、最初の年はコーヒーその後は米（アロエス）馬鈴薯（バタチン）玉葱（セボーラ）トマト蔬菜等の栽培に従事しました。そして現在は長男が肥料飼料等の販売御問屋をサンパウロ市トクロビ区にて開業し、長女は荒物屋、次女は機械商に嫁しており、夫は隠居仕事に馬鈴薯栽培（一年中何時でも作れるが一回百俵ー三百俵ー一俵六十瓩ーの植付）に従事しております。

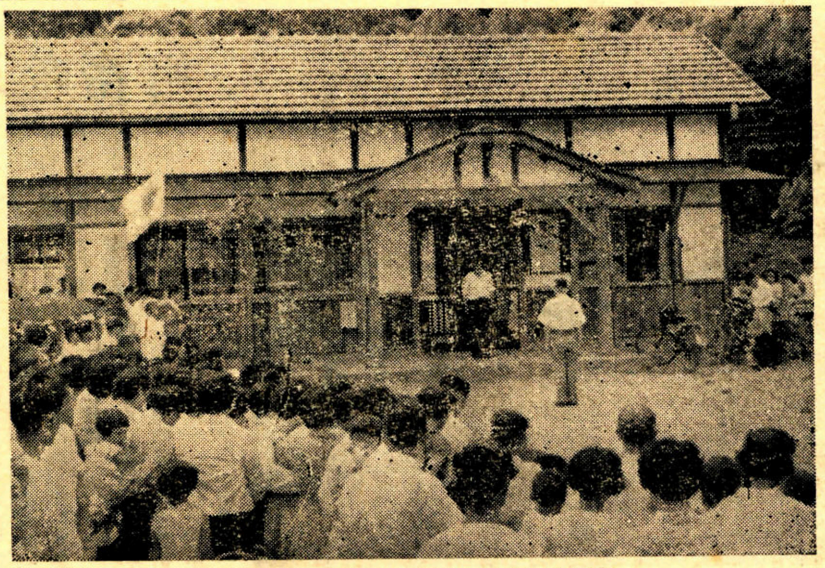
そこで日本人の渡航の最適地として、伯国の模様を申し述べて見たいと思います。

お金の単位はウンコロゼール（壹）デーズクルゼール（百）コンド（千）といい一弗が日本円にして七〇円位（絶えず相場に変動がある）ですから大体あちらの一万円が現在の所、日本で四万五千円位になります。ビール一本六円（日本酒食糧品日用品雑誌にいたる迄日本より安く不自由ありません）日本映畫上映館が三館あり、日本の封切と余り変らなくて十円、それから生活の根拠をなす米一俵ー六十瓩ーが六〇〇円という所です。

収入の方では特技のない日傭労仂者が五〇ー六〇円前後で、特技があれば一〇〇円ー一五〇円位にはなります。日本に較べて生活は一般に易しく、気温も冬は暖く夏は涼しいので、日本人は大いに将来移住して発展して頂きたいと思いますが、何か特技をもつか又は農業移民としてこられれば必ず成功するものと思います。

日本人の渡伯の歴史は長くサンパウロ市も人口三百万人中同胞三万人が夫々活躍し、田村代議士を始め数名の市会議員が政治面にも活動し、実業界でも宗頭出身の上利新吉さん等が奮斗しています。小島出身の佐藤さんはノロエシテ地区からコーヒーの中心栽培地パラナに移られて、盛大にやつておられる由聞いております。

三隅から沢山の人々が移住して新天地で活躍される事を希望し、私達はあちらで暖かく御迎えし、御心配して差上げたいと考えております。



（三隅駅頭にて帰国の御祝詞を受ける田原氏）

足掛十八年振りに

故山に帰る今様浦島……

中共よりの　田原新治氏

なれない異国で風雪に堪え酷熱を忍んで、一すじに生き抜き、今ぞ鉄のカーテンから解放され、足かけ十八年振りに幾山河を越えて、なつかしの郷土にかえられし、田原氏は、帰国にあたりての感想を次の如く寄せられた。

私は今回、中国政府の寛大な赦免と日本国民の皆様の友情あふるる御援助により、私が夢にだに片時として忘れたことのない懐しい故郷三隅に帰えることができました。

かえりみますれば、皆様に駅頭で送られ十七年余りになります。この間私の得た経験は戦争こそ悲惨であり平和こそ美しく幸福であるということであります。

戦争は私を故郷より切離し中国の人びとに被害を与えただけでなく、町の皆様に応召、徴用、税金、戦時配給、人手不足、家の大黒柱と頼む主人の戦死等あらゆる苦しみに耐え抜かれた皆様の御心情に思いをいたすとき、ただただ言葉では語り尽せません。

戦後十一年、町の皆様は、あの苦しみの中から町長さんを中心に老若男女力を合わせ平和な新しい三隅建設の大家庭にむかえられて美しい故郷の友情のこもつた人情に厚いふところに帰つて参りました

町の皆様が平和と郷土愛で自ら育てられた尊い体験の万分の一でも副うために、私を育ててくれた美しい山河、父母、親身に勝る近所の援助、部落の皆様、町の皆様の、わがことのように悲しみ喜びを共にして下さつた方がたに今まで孝行することも、お役に立つことも出来なかつたことを反省せずにはおられません

戦争の結果がこの美しい愛情をうちやぶつたし、平和であることこそが美しい住みよい幸福な町にすることができるということがわかりました

私は今後、余された生涯を父母に孝養を尽し、町の皆様の心からの愛情にむくゆるため、平和で美しい幸福な三隅にするため私の生活の中から皆様と手をつないで努力します。これこそ、皆様の親身に勝る美しい心情に接し希望と確信をもつて町の皆様と前進することこそ、私の唯一つの途と信じます。

一九五六年八月二十三日

八月中国より帰還した

田原新治

表彰状

大津郡明倫小学校

右は昭和三十年度地方教育費の調査実施について格別の努力され、その成績が極めて優良と認められます、依て玆に表彰します

昭和三十一年三月卅一日

文部大臣　清瀬一郎　印

自動車運轉免許の種類が變りました

8月1日より實施

◇改正の主なるものは

1.免許の種類が第一種免許と第二種免許に変る。

2.試験手数料、免許証交付手数料、検査手数料が変つたことです。

〇第一種免許では乗合自動車貸切バス、タクシー等の旅客自動車は運転出来なくなりました、従つて自家用車は運転出来ます、更に従前通り〇けん引自動車免許〇特殊作業用自動車免許〇特殊自動車免許〇小型自動四輪車免許〇自動三輪車免許〇側車付自動二輪車免許〇自動二輪車免許〇軽自動車免許〇仮運転免許の外今迄の普通免許が〇大型自動車免許と普通自動車免許とに分れました

普通自動車免許は乗車定員十一人以上の乗用車や最大積載量五屯以上の貨物自動車は運転出来ません、その免許で運転できる自動車の種類は以上の外は従来どおりで受検資格も従来と大差ありませんが欠格条件に新に「てんかん」が加えられました

〇第二種免許は第一種免許の内大型免許普通免許けん引免許小型四輪車免許、自動三輪車免許を受けたもので免許を受けて三年以上の者で年令二十一才以上の者が更に第二種免許試験を受けて合格したものに与えられます、第二種免許があれば始めて旅客自動車が運転できます。

◇今まで免許を受けている者はどうなるか、御安心下さい七月三十一日までに普通けん引小型四輪車自動三輪車の運転免許を受けている者で満二十一才以上の者は一応全部第二種免許を受けた者と認め其の他の者は全部夫々の第一種免許を受けたものと認められます、しかも普通免許は夫々大型免許として認められます

二十一才未満の者が二十一才に達した時第二種免許を受けたるものとされます。

◇手数料

試験手数料　三〇〇円

免許証交付手数料　二五〇円

併記一種につき　一五〇円

免許証再交付手数料及び検査手数料　二五〇円

運転許可証交付手数料　三〇〇円

◇其の他詳しいことは交通係にお尋ね下さい。

各學校、新學期を迎える

行事のトップは運動會？

長い夏休みを終え、児童生徒も休み中なるが故に得た、幾多の体験を身につけ、更に各自の研究作品をかかえて、にこやかに登校

今年は各地域毎のPTA各位も特別校外生活指導に協力を戴き、各学校共大なる事故なく二学期を迎え、それぞれの教育プランに基いて活動を開始、先づ行事は夏休み学習展に、運動会を―運動会開催予定日

〇三隅中学校　九月十五日（土）八幡宮祭日

〇浅田小学校

〇明倫小学校　共九月廿三日（日）秋分の日

〇宗頭小学校九月廿八日（金）

何卒御観覧下さい。

▼本町青年団

体育大会　九月十六日（日）

於　明倫小運動場

「農事便り」の掲示板設置

農家で今何をしたらよいかという意味で「農事便り」（田村普及員指導）を左の場所に貼布しますので御利用下さい。

（敬称略）

宗頭小学校前　中村好三郎

公民館　掲示板

駅前　公民館掲示板

浅田小学校前　重村三治

募集

◈寫眞友の會

写真機の種類　経歴年数記入の上、公民館え電話又は文書により申込下さい

撮影技術の研修

焼付引伸の修得

撮影大会

作品展示会　等ですが詳細は申込者で会合をもつて定めます。

◈清風句会

◎九月兼題

「七草」「秋灯」ですから二〇日迄に、住所氏名、俳名記入の上、七句以内公民館え提出して下さい。

（一面より續き）

6季節はずれの落葉現象なきか否か

7キツツキが幹枝をつついているか否か

8附近の新しい伐根を剝皮して見て松喰虫が寄生しているか否か（以上により不審な山を発見された時は直ちに町役場駐在の林業技術員に通報して下さい。

防除法として

松喰虫は森林病害虫等防除法に基き被害立木所有者に命令を発し、駆除を実施しているが、駆除費として石当り一一〇円の国庫補助がある。駆除方法は被害立木を伐倒し、剝皮し、その皮を枝条根株の皮と共に焼却す。（この作業は山火事を起しやすいので万全の対策を講じて行う事）

◎伝染病の予防につとめ健康保持によつて生活力を高めよう